

平成21年第14回教育委員会定例会

開会年月日 平成21年7月24日(金)

場 所 練馬区教育委員会

出席者 教育委員会 委員長 佐藤 三千雄
同 委員 外松 和子
同 委員 青木 真佐枝
同 委員 加藤 一夫
同 教育長 薊部 俊介

2 答 申

- (1) 中学校教科書協議会からの答申について
- (2) 小学校特別支援学級調査委員会および中学校特別支援学級調査委員会からの答申について

開 会 午前 10時30分

閉 会 午前 11時10分

会議に出席した者の職・氏名

中学校教科書協議会会長 上村 文輝

小学校特別支援学級調査委員会会長 鈴木 隆志

中学校特別支援学級調査委員会会長 渡辺 政義

学校教育部長 河口 浩

庶務課長事務取扱学校教育部参事 高橋 廣

学校教育部教育指導課長 原田 承彦

委員長

それでは会議を再開する。

まず、答申の(1)番から始めたいと思う。

中学校教科用図書については、本年5月に採択にかかる「教科書協議会」を設置し、平成22年度から使用する図書についての調査・研究をお願いした。

そこで、この教科書協議会からの答申内容について説明を受けたいと思うので、教科書協議会会長に入室をお願いします。

上村中学校教科書協議会会長入室

委員長

それでは、上村中学校教科書協議会会長から答申内容について説明をお願いします。

中学校教科書協議会会長

谷原中学校長上村文輝である。よろしくをお願いします。

それでは説明させていただく。去る5月25日に教育委員会から諮問を受けた。平成22年度から使用する中学校教科用図書について、私ども教科書協議会は慎重に審議を重ね、7月21日に答申として提出させていただいた。

諮問の関連資料にあった平成21年4月15日付けの文部科学省からの通知では、平成22年度使用中学校教科書のうち、社会（歴史的分野）以外に新たに文部科学大臣の検定を得たものがないことから、採択権者がそれぞれの地域の生徒にとって最も適した教科書を採択する責任を果たしつつ、その手続の一部を簡略することも可能であることを示されていた。

これを受けて練馬区教育委員会の練馬区立学校教科用図書採択要綱の経過措置規定にのっとり、新検定本の歴史的分野の教科書については、原則どおりの調査委員会および各校研究会に調査・研究依頼を行い、協議会として報告を受けた。

その他の教科用図書については、平成16年度に文部科学大臣の検定を得た図書で、平成17年度に練馬区教育委員会で採択されていることから、平成17年度の教科書協議会の答申内容を踏まえ、今年度協議会委員により改めて慎重に審議を行った。

なお、中学校特別支援学級用図書についても諮問を受けているが、専門性を考慮し、中学校特別支援学級調査委員会に職務を委任し、調査委員会から答申させていただくことになっているので、ご了承をお願いします。

また、昨年3月に告示された新しい学習指導要領に基づく中学校教科用図書が、平成22年度に検定を受けるとなっている。したがって、平成23年度に採択になるものと思う。そこで教科用図書は、現行の学習指導要領に基づいて文部科学省の検定を受けたものを使用し、各教科の移行措置に従って指導することになる。諮問では、検定済の教科用図書について、中学校学習指導要領に示された各教科分野の目標等を勘案し答申することであったので、種目ごとに学習指導要領における目標等検定を受けた教科用図書の傾向について、若干触れさせていただく。

それでは、各教科の内容について説明させていただく。

まず国語については、国語を適切に表現し正確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めることなどが目標として示され、内容として示された話すこと、聞くこと、書くこと、読むことの3点について対応した教材を、各社ともバランスよく配慮した構成になっている。

つぎに社会科の説明に移る。まず、地理的分野については、日本や世界の地理的事情に関する関心を高め、広い視野に立って我が国の国土の地域的特色を考查し理解させることなどが目標、内容として示されている。世界と日本との地域構成、地域の規模に応じた調査、世界と比べて見た日本の3点について、各社とも地域の取り上げ方等にそれぞれ工夫が見られた。

歴史的分野については、歴史的事情に関する関心を高め、わが国の歴史の大きな流れと各時代の特色を世界の歴史を背景に理解させ、それを通してわが国の文化と伝統の特色を広い視野に立って考えさせるとともに、わが国の歴史に対する愛情を深め、国民としての自覚を問うたり、歴史の流れと地域の歴史、古代までの日本、中世の日本、近世の日本、そして近未来の日本と世界の5つの内容が示され、各社とも歴史の背景に理解させるための記述、写真、図表などを適宜配置し、より具体的に理解できるようにし、また人物の取り上げ方についても工夫がみられる。

公民的分野については、民主主義に関する理解を深めるとともに、国民権を担う公民として必要な基礎知識を培うなどが目標と示され、現代社会と私たちの生活、国民生活と経済、現在の民主政治とこれからの社会の3つの内容が示されている。各社とも地理的分野、そして歴史的分野の学習の成果の上に立ち、活用しながら公民的分野の目標に合った指導ができるように工夫されていた。

数学については、数学的活動の楽しさ、そして見方や考え方のよさを知り、それらを進んで活用する態度を育てるなどが目標として掲げられており、各社とも作業、観察、実験、調査などの面において、数量、図形などに関する基礎的な概念や原理、法則の理解を深める工夫が見られている。

理科については、自然に関する関心を高め、目的意識を持って観察、実験などを行い、そして科学的な見方や考え方を養うことが目標として掲げられている。観察実験、野外観察などを行い、自然のさまざまな事柄についての理解を深めるような工夫が見られた。

音楽については、表現および鑑賞の幅広い活動を通して、音楽を愛好する心情を育て、音楽に対する感情を豊かにし、音楽活動の基礎的な能力を伸ばし、豊かな情操を養うことが目標として掲げられ、各社とも生徒の特性等に応じた多様な学習活動ができるよう工夫されていた。

美術については、表現および鑑賞の幅広い活動を通して、美術の創造活動の喜びを味わい、美術を愛する心情を育てるとともに、感性を豊かにし、美術の基本的な基礎的な能力を伸ばし、豊かな情操を養う目標に対して、各社とも表現に関しては、描く活動とつくる活動について各内容を関連づけられるようにしたり、鑑賞の話題に関しては、取り上げる作品にそれぞれ工夫を凝らしていた。

保健体育については、心と体を一体としてとらえ、運動や健康、安全についての理解と運動の合理的な実践を通して、積極的に運動に親しむ能力を育てることなどが目標として掲げられ、各社とも、特に体育分野では体づくり運動をはじめとし、運動の楽しさや進んで規則を守り、お互いに協力して責任を果たすなどのような工夫がなされていた。

技術家庭については、生活に必要な基礎的な知識と技術の習得を通して、生活と

技術のかかわりについて理解を深め、進んで生活を工夫し創造する能力と実践的な態度を育てることが目標として掲げられ、各社の技術分野においては、物づくりやコンピュータ活用などに関する基礎的な技術を習得できるように工夫され、また家庭分野においては、生活に必要な衣・食・住に関する基礎的な知識と技術を習得できるような工夫がなされていた。

英語については、外国語を通じて、言語や文化に対する理解を深め、積極的なコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、聞くことや話すことなどの実践的なコミュニケーション能力を養うことが目的として掲げられ、各社とも特に実践的コミュニケーション能力を養うことに対応できる編集がなされていた。

以上のとおり、学習指導要領に示されている各教科の目標を踏まえるとともに、練馬区立学校教科用図書採択要綱、練馬区立学校教科用図書採択要綱事務施行細目に基づき審議した。協議会の報告については、答申書の1ページから27ページまで種目ごとに記載しているので、お目通しいただきたい。

最後に、最後の審議経過について説明させていただく。答申書の最後のページ、平成21年度教科書協議会および調査委員会の開催状況は記載のとおりである。

以上のとおり答申させていただいた。よろしくお取り計らいいただくようお願いする。よろしく願います。

委員長

ただいま上村会長より答申内容について説明があった。それでは、各委員からのご質問、ご意見等を伺いたいと思う。よいか。

委員一同

よい。

委員長

質問等がないようであるので、上村会長においては、公私共にお忙しい中、答申を提出していただきありがとうございます。これからまたいろいろとお世話になると思うが、この答申を参考にし我々教育委員会は、子供たちのためにどういう教科書がよいかということを十分精査した上で採択に入っていきたいと思う。本日は誠にありがとうございます。

上村中学校教科書協議会会長退室

委員長

それでは、平成22年度から使用する中学校教科用図書については、本日、報告を受けた教科書協議会からの答申を踏まえて、8月7日に予定されている会議で採択してまいりたいと思う。

採択するまでの期間中、教育委員会委員室に見本本が用意されているので、各委員におかれては、それぞれ調査・研究を行っていただき、採択に向けた準備をお願い

いしたいと思う。

続いて、答申の(2)番に移る。

特別支援学級で使用する教科用図書については、義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律施行令第14条によって、毎年度教科書採択替えができることになっている。このため、本年5月に特別支援学級教科用図書の採択に係る「調査委員会」を設置し、調査・検討をお願いした。

そこで、調査委員会からの答申内容について説明を受けたいと思うので、小学校、中学校それぞれの「調査委員会」会長に入室していただきたい。

鈴木小学校特別支援学級調査委員会会長
渡辺中学校特別支援学級調査委員会会長 入室

委員長

それでは最初に、鈴木小学校調査委員会会長から答申内容の説明をお願いする。

小学校調査委員会会長

小学校特別支援学級調査委員会会長を務めさせていただいている光が丘第八小学校校長の鈴木である。よろしく願います。

それでは、答申の説明をさせていただく。議案第49号に関する小学校特別支援学級教科用図書の調査・研究について説明させていただく。

5月25日に教育委員会から諮問を受けた。平成22年度使用の特別支援学級教科用図書の調査・研究について、小学校調査委員会は慎重に審議を重ね、7月24日に教育委員会あて答申を提出した。以下この答申について説明させていただく。

資料5をご覧ください。小学校調査委員会は、特別支援学級設置各校に設けられた各校研究会に対し、学校教育法付則第9条に係る研究を依頼した。また、小学校調査委員会は、5月から4回会議を開催し、各校研究会からの報告書や東京都調査研究資料等を参考に、慎重に検討を行ってきた。

では、2ページをご覧ください。記書きの1の調査・研究を行った図書数であるが、各学校の意向を尊重し、129冊の図書を調査・研究した。継続された候補図書が126冊、新規採用候補図書は3冊。種目ごとの冊数および図書名等の詳細については、5ページ以降に掲載しているので、お目通しいただければと思う。

つぎに記書きの2の調査・研究における意見等である。図書の調査・研究にあたっては、各研究校の意見を尊重するとともに、児童にとって適切であるかどうか、図書の内容を整理し、調査・研究した。

続いて、新規採択候補図書について説明をする。

まず1冊目、音楽の「3訂版 歌はともだち」教育芸術社のものである。1点目、児童にとって楽しく親しみやすい歌が多く取り上げられており、音楽の時間の指導に適している。2点目、色彩が豊富で、児童にとって親しみやすい。イラストも児童にとって魅力的な内容となっている。3点目、曲名索引やジャンル別索引があり、歌を探しやすく指導に適している。

2冊目、生活の「こどもがつくる楽しいお料理」、婦人之友社である。1点目、料理をする前、しているとき、すんだときの手順や気を付けることが書かれており、分かりやすい。2点目、作り方が詳しく、作る順番を表す番号とイラストが対になって説明されており、分かりやすく指導に適している。

3冊目、生活の「やさしいからだのえほん からだのなかはどうなっているの?」、金の星社である。1点目、食と運動から一連の流れに沿った構成であり、分かりやすい。また、体のことについて身近な疑問と答えがあり、指導に適している。2点目、児童の興味・関心を引くように、親しみやすいイラストを中心に構成されている。

以上、新規採択候補図書の調査・研究結果について説明させていただいた。

4ページ別紙2、小学校調査委員会の審議経過等である。また参考資料として、各校研究会の研究報告を10ページ以降に添付している。お目通しいただければと思う。

以上で、小学校調査委員会の答申説明を終わる。

委員長

続いて、渡辺中学校調査委員会会長から答申内容の説明をお願いします。

中学校調査委員会会長

光が丘第三中学校の渡辺である。よろしくをお願いします。

それでは、議案第49号に関する中学校特別支援学級教科用図書の調査・研究について説明させていただく。

資料5の21ページをご覧いただきたい。中学校調査委員会は、特別支援学級設置学校に設けられた各校研究会に対し、学校教育法付則第9条に係る図書の研究を依頼した。また中学校調査委員会は、5月から4回会議を開催し、各校研究会からの報告書や、東京都調査研究資料等を参考に、慎重に研究検討を行ってきた。

21ページの記書きの1、調査・研究を行った図書数であるが、各学校の意向を尊重し、65冊の図書を調査・研究した。継続された候補図書59冊、新規採択候補図書6冊である。種目ごとの冊数および図書名等の詳細については24ページ以降に掲載しているので、お目通しいただければと思う。

つぎに記書きの2の調査・研究における意見等である。図書の調査・研究にあたっては、各研究校の意見を尊重するとともに、生徒にとって適切であるかどうか、図書の内容を整理し、調査・研究した。

続いて、新規採択候補図書について説明する。

まず国語「版画 のはらうた1」である。3点ある。やさしい言葉を使っており、リズム感がよいため、音読にも適している。ひらがなばかりの詩だが、動植物になりきって共感しやすい詩である。カラフルな版画が、生徒が作品のイメージをふくらませることができる。

つぎに数学「できるできる算数練習帳1年」である。これも3点ある。数の概念、足し算、引き算が具体的な物のイラストで示されており、大変理解しやすくなって

いる。基本と発展が見開きでまとまっていて、家庭学習等で復習もしやすくなっている。文字も大きく、数字の書き順から丁寧に示されている。

つぎに理科、「小学館の図鑑NEO 飼育と観察」である。これも3点ある。カラー写真が多数使われていて、生き物の住む環境や実際に飼育するときのイメージがしやすく、分かりやすく説明されている。昆虫や海の生き物、川の生き物、ペットや植物など広い範囲から身近な生き物を取り上げていて、生徒たちに親しみやすいものになっている。生徒が、調べ学習がしやすくなっている。

つぎに音楽、「3訂版 歌はともだち」である。これも3点ある。季節や行事の歌が多く載っているので、教員などの指導に活用しやすい内容である。小学校時代からよく歌われているポピュラーな歌がたくさんあり、50音順に並べられているので、好きな歌をすぐに探し出しやすくなっている。可愛い挿絵がカラーで入っていて、生徒に興味・関心がわきやすく、扱いやすいサイズ・紙質である。

もう1点音楽、「混声合唱曲 クラス用ニューコーラスフレンズ4訂版」である。これは2点ある。1点目は、中学校の合唱コンクールなどでよく歌われている合唱曲がたくさんあり、生徒たちが親しみをもって歌える内容である。楽譜だけでなく詩が書かれている曲もあり、分かりやすい内容である。

つぎに英語、「新訂 絵で楽しくおぼえるこどもの英会話」である。3点ある。身近な物の絵や図、数字が英語になっており、発音もカタカナで載せられているので分かりやすくなっている。左のページに基本的な形式、右のページに単語が載っており応用しやすい構成になっている。基礎的な英会話が見ながら学習できるので取り組みやすい内容である。

以上、新規採択候補の調査・研究結果について説明した。

23ページ、別紙2の中学校調査委員会の審議経過等である。また参考資料として、各校研究会の研究報告を23ページ以降に添付している。お目通いただければと思う。

以上で、中学校調査委員会の答申説明を終わる。

委員長

ただいま鈴木小学校調査委員会会長、渡辺中学校調査委員会会長から、答申内容について説明があった。各委員からの質問等があったらどうぞ。何かないか。

加藤委員

教育長に伺いたいが、新しい本が毎年、毎回採択される。ここで採択しなければ消えていく本もあるのか。

教育長

例えば、中学校の平成20年度に採択した図書は69冊である。今年度の採択候補の図書が65冊で、そのうち6冊が新規なので59冊が継続している図書である。したがって、10冊変わってきている。

加藤委員

そうすると、前回採択した図書で今回採択されなかったものは、使用されなくなるといふことか。そのような図書は、5年間で何冊ぐらいあるのか。

教育長

小学校も平成20年度に採択した図書が127冊であり、今年度の候補が129冊で、そのうち3冊が新規である。

加藤委員

新しいのが加わると同時に、学校で使わないものも出るということか。

教育長

採択されないとそのようになるものもある。

加藤委員

そのような図書は、どのぐらいあり、どのようなものなのか。リストにはまとまっていないのか。

教育長

採択する図書だけが掲載されている。

加藤委員

例えば5年間で、こういう本が採択されたのでこの本は時代に合わなくなった、子供に合わなくなったなどの情報をちょっと知りたいと思った。

小学校調査委員会会長

来年度に向けての採択図書の検討をしてきたため、削られたものについては調査・研究をしていないので、具体的に申し上げることはできない。特別支援学級、学校によって、それから子供の実態によって使う図書も違ってくるので、その部分で、毎年採択図書について検討していただければと思う。

加藤委員

非常に個人的な質問で申し訳ないのだが、毎年採択をするので、過去の5年なり10年の中で、こういう本は毎回採択されていたのだが、近年こういうものについてはあまり採択されないということがわかるとよいかと個人的に思ったので、質問した。

委員長

教科書は改訂されて出てくる。その時代、時代に沿った教科書として出版されて出てくるかと思う。それで消えていく教科書もある、そういう意味であるか。

加藤委員

ずっと長い間採択されるものと、1年で消えていってしまうものもあるかと考える。

教育長

極端なことを言うと1年でやめてしまうような教科書も出てくる。それは、ふさわしくなかったとか、あるいはその教科書に合った子供が卒業してしまったとかなどの理由がある。

加藤委員

どのぐらいの価値があるかどのぐらい参考になる資料になるかははっきりしないが、長期間で調べてみてはと考えた。

教育長

それは諮問する側の諮問の仕方に関係することになる。

加藤委員

いつも気になっていたので、伺ってみた。

委員長

それでは、鈴木、渡辺両会長においては、公私ともにお忙しい中、子供たちの教科書のために答申していただきありがとうございます。この内容について、我々教育委員として参考にしながら、採択をしていきたいと思っている。長い間ありがとうございます。各委員の方にもよろしく伝えていただきたい。

鈴木小学校特別支援学級調査委員会会長

渡辺中学校特別支援学級調査委員会会長

退室

委員長

なお、これからは教育委員会としての審議に入るので、各委員におかれては、机上に配置した見本本を点検していただきたい。その後採択していきたいと思う。

見本本の点検